

糖尿病内分泌内科

診療スタッフ

部長 田中麻美

医長 鈴木聖也

非常勤 三澤春雄、小見理恵子、浜野久美子、大岡愛子

診療概要

糖尿病、内分泌疾患患者の外来および入院診療を行っている。糖尿病外来では管理栄養士、薬剤師、理学療法士、臨床検査技師等とチーム医療を行っている。月1回の外来糖尿病教室、地域からの紹介患者を含め教育入院の実施、血糖コントロール、合併症評価のための入院診療を行っている。内分泌疾患は下垂体・甲状腺・副甲状腺・副腎など内分泌疾患の診断、治療を行っている。負荷試験のための検査入院や他科入院中の内分泌疾患患者の併診を行っている。

診療実績

2021年度の入院総患者数は114名であった。そのうち内分泌疾患は原発性アルドステロン症6名、下垂体疾患4名、尿崩症1名、原発性アルドステロン症の副腎静脈採血パス入院8名、バセドウ病1名、低血糖精査1名であった。コロナ禍に伴い糖尿病教室や教育入院の患者が減少した一方8月から急性期疾患を当科でも受けるようになった。高血糖高浸透圧症候群4名、糖尿病性ケトアシドーシス4名の診療を行った。外来患者は年間7,075名、他科入院患者の併診は270名であった。

【学会発表】

1.鈴木聖也,第59回日本糖尿病学会関東甲信越地方会,「2型糖尿病の治療中に成人成長ホルモン分泌不全症の治療を希望した症例」,2022.1.22

2.田中麻美,第59回日本糖尿病学会関東甲信越地方会,「食道亜全摘術後の経腸栄養における血糖コントロールに難渋した一例」,2022.1.22

その他の活動

下記講演会での発表、座長を勤めた。

1.田中麻美:「慢性腎臓病における中性脂肪管理の重要性」,Kowa Web Conference, 座長,2021.4.21

2.田中麻美:CRDG Seminar Cardiovascular, Renal, Diabetes and General Internal Medicine, 座長,2021.7.15

3.田中麻美:「シンプルなインスリン療法を目指して-Ideg/Lira 配合注の臨床経験を含めて」,Web講演会, 座長,2021.10.15

4.田中麻美:「クリニカルイナーシャをどのように克服するか-エンレストを高血圧治療にどのように役立てるか」,高血圧 National Symposium, ディスカッション.2021.10.21

5.田中麻美:「中等度の腎機能障害を伴う糖尿病患者の臨床像と治療」,発表,第51回湘南糖尿病懇話会,2021.11.13

6.田中麻美:「実臨床における経口 GLP-1 受容体作動薬の使い方」,GLP-1 Web 講演会, 座長,2021.12.6

7.田中麻美:「糖尿病合併高血圧における血圧管理の現状と今後について-厳格な血圧管理にエンレストをどのように役立てるかも踏まえて」,糖尿病領域高血圧 Symposium, 講演&ディスカッション,2021.12.23

8.田中麻美:「重症低血糖に備える重要性」,湘南地区オンライン DM Forum, 座長,2022.2.9

9.田中麻美:「NAFLD 合併 2 型糖尿病患者における SGLT2 阻害薬と GLP-1 受容体作動薬の併用効果について再考する」,糖尿病アドバイザーミーティング, ディスカッション,2022.3.3

下記臨床研究を実施、施行中である。

1.BAY948862/17530 2型糖尿病を合併するCKD患者におけるフィネレノンの心血管系への有用性の検討(2022.1終了)

2.MEDI0312 2型糖尿病患者におけるコタリユタイドのNAFLD改善効果の検討

3.日本糖尿病学会 我が国における1型糖尿病の実態

糖尿病内分泌内科

の解析に基づく適正治療の開発に関する研究

展望/抱負

今後も地域の中核病院として糖尿病、内分泌疾患の診療を行い、学会を通しての発表や啓発活動に努めていく。一方で急性期や内科的疾患を含めた入院診療の充実を図り、他科との併診も継続していく。

紹介患者を地域のクリニックに逆紹介した後に、年1回当院で検査を行う外来パスも考えている。